

育成だより

第31号
広島学園
育成

広島学園育成会会長あいさつ

会長 岡 田 和 治

会員の皆様には、平素から本会に對しまして格別の御理解を賜り、誠にありがとうございます。

コロナ禍もようやく落ち着き、私たちの生活も通常に戻りつつあります。

長期に渡ったコロナ禍において、広島学園では、児童の感染予防を最優先課題として取り組み、各種行事も工夫しながら開催されてきました。

広島学園には、その時々々の社会情勢や傾向を反映した児童が入所しております。入所してくる児童は、ほぼ例外なく社会経験に乏しい子どもたちばかりで、学園の各種行事の経験は、貴重な機会となつて提供され、成長の土台になっていきます。

広島学園は、地域の方々や支援者の方々から御理解、御支援をいただき、児童を支えてきた歴史があります。育成会としても、引き続き、児童の成長に資するお手伝いができればと考えております。

会員の皆様には、今後とも育成会の運営に御理解・御支援をよろしくお願いいたします。

育成会総会の報告

育成会事務局

令和五年度総会を令和五年五月二十三日（火）、広島学園本館多目的室において開催しました。

令和四年度事業報告と決算報告、令和五年度事業計画（案）と予算（案）について審議が行われ、いずれも原案どおり承認・決定されました。

令和五年度総会現在の会員数は、個人会員五十三名、法人会員九団体、会費納入額は十八万九千六百九十五円でした。御協力、誠にありがとうございます。

令和四年度の事業報告・決算報告では、ゴールデンウィーク、盆やお正月に行う寮炊飯やおやつ作りなど学園内の各種行事や、中国地区少年野球大会や中国地区駅伝・マラソン大会など園外での活動への助成を主とした支援について報告いたしました。

昨年度も、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、一部行事の中止、規模を縮小しての実施となりましたが、児童は様々な経験を積み、自信を深めることができました。

令和五年度も引き続き、学園の事業計画に基づいて必要な支援を行うこととしており、児童の処遇向上のために有効に活用させていただきます。

訃報

謹んでご冥福をお祈りします

田中一乗 様（令和四年十一月死去、八十六歳）
半田浩正 様（令和五年五月死去、六十四歳）

《 令和4年度決算 》 (単位：円)

収 入		支 出	
会 費	189,695	会 議 費	11,797
寄 付 金	59,583	事務局運営費	10,198
前年度繰越金	704,859	児童育成費	144,896
雑 収 入	9,727	農場経営費	9,575
計	963,864	啓発事業費	6,000
		地域環境整備費	99,380
		予 備 費	16,487
		次年度繰越金	665,531
		計	963,864

《 令和5年度予算 》 (単位：円)

収 入		支 出	
会 費	170,000	会 議 費	30,000
寄 付 金	30,000	事務局運営費	10,000
前年度繰越金	665,531	児童育成費	400,000
雑 収 入	50	農場経営費	150,000
計	865,581	啓発事業費	10,000
		地域環境整備費	25,000
		予 備 費	240,581
		計	865,581



各種行事を体験しました。

【上】茶道体験（令和4年6月24日）

【中】中国地区児童駅伝・マラソン大会（令和4年11月4日）

【下】花の植付け（令和4年11月11日）

広島学園ホームページ

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimagakuen/>